



午後のひととき、
ちよつと気軽に
モーツァルト。

モーツァルト

交響曲 ヘ長調 K.75

ヴァイオリンとヴィオラのための協奏交響曲 変ホ長調 K.364 (320d)

交響曲 ニ長調 K.196/121 (207a)

交響曲 第15番 ト長調 K.124

交響曲 第16番 ハ長調 K.128

2021.5/27 木

サントリーホール ブルーローズ

開演14:30 (開場14:00)

全席自由

一般 4,000円
グランドシート 3,200円
(65歳以上/先着10席)

チケット発売日 2021年3月24日(水) 10:00~
(東室チケットサービスのみ)

東京室内管弦楽団チケットサービス 03-6459-0512
(平日10:00~18:00)

※ご予約後のキャンセル・変更はいたしかねますのでご了承ください。※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等が変更になる場合もございます。※未就学児入場不可



指揮
菅野 宏一郎



ヴァイオリン
北川 千紗



ヴィオラ
有富 萌々子

平日マチネ

ちょっと贅沢な気分で、でも気兼ねなく楽しめる。
そんな午後のひとときを、モーツァルトの響きと共に過ごしてみませんか？

指揮者・菅野宏一郎プロデュースによる、オール・モーツァルト・プログラムの「平日マチネ」。

まるで18世紀後半の宮廷のようなサントリーホール・ブルーローズで、
お馴染みの交響曲から番号なしの交響曲、協奏曲や小品などを交え、モーツァルトの魅力に迫ります。

第11回目の今回は、次代の音楽界を背負う若きディーバ、北川千紗(ヴァイオリン)と有富萌々子(ヴィオラ)をゲストに迎えます。

若くして既に輝かしい実績と確かな実力を併せ持つ2人と東京室内管弦楽団、
そしてヨーロッパでも活躍するマエストロ・菅野宏一郎による夢の共演です。



指揮 菅野 宏一郎 Koichiro Kanno

幼少よりピアノを始めたのち、桐朋学園大学およびウィーン国立芸術大学にて学ぶ。指揮を岡部守弘、大友直人、大野和士、レオポルト・ハーガー、エルヴィン・アッツェル、マーク・シュトリンガー、湯浅勇治、およびマスタークラス等においてユリウス・カルマー、曾我大介、イサーク・カラブチェフスキーの各氏に師事。トロンボーンを三輪純生、ピアノを諸隈まり、通奏低音とチェンバロを鍋島元子の各氏に師事。デュ・ニクレスク国際指揮者コンクール(ルーマニア)、バルトーク国際オペラ指揮者コンクール(ルーマニア)、ルイジ・マンチネリ国際オペラ指揮者コンクール(イタリア)、ブルーダニューブ国際オペラ指揮者コンクール(ブルガリア)等のコンクールに入賞。ブラショフ・フィルハーモニー交響楽団、同歌劇場指揮者を歴任。ルーマニア国内をはじめ、ヨーロッパ各地のオーケストラと共演をかさねており、各地の音楽祭に招待されるなど精力的に活動している。2013年2月には、オーケストラ・コレギウム・ムジクム・クローンシュタットとともに3年間(23回)にわたるモーツァルト交響曲全演奏会を完結した。多くの交響楽、30演目にわたるオペラのレパートリーをはじめ、デモン・小暮、渡辺真知子、加藤登紀子、クミコ、純名里沙、さとう宗幸、上妻宏光、高野健一、など様々なジャンルのアーティストとも共演、アルバム制作に携わり、高い評価を得ている。また、後進の指導も積極的に行っており、ブラショフ芸術高校及びトランシルヴァニア大学音楽学部にて伴奏科、トロンボーン科、オペラ科の准教授を歴任。現在、オーケストラ・コレギウム・ムジクム・クローンシュタット、及び東京室内管弦楽団指揮者。



ヴァイオリン
北川 千紗 Chisa Kitagawa

愛知県生まれ。岐阜県にて3歳半よりヴァイオリンを始める。大垣市文化奨励賞、市民大賞受賞。これまでに青山泰宏、青山陽子、海野義雄、清水高師の各氏に師事。日本演奏家コンクール第1位、ならびに大阪国際コンクール第1位。2011年より2016年までに8つの国際コンクールに優勝。2018年シンガポール国際ヴァイオリンコンクール第2位、併せて聴衆賞。第1回国際ヴィクトル・トレチャコフヴァイオリンコンクール(ロシア)第2位。2020年第89回日本音楽コンクール第1位、岩谷賞(聴衆賞)、レウカディア賞、黒柳賞、鷺見賞を受賞。これまでにサヴァリア交響楽団、シベリア州国立交響楽団、シンガポール交響楽団、リスト音楽院管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、東京交響楽団、日本センチュリー交響楽団等共演。ヴァイオリン・フェスタ・トウキョウ2012、2014出演。毎年のようにラ・フォル・ジュルネTOKYO、飛騨高山音楽祭、ウィーン・東川音楽祭、ウィーン・シンガポール・ボーランドでの国際音楽祭に出演している。今シーズンはオランダでアムステルダム・コンセルトヘボールを含む3つの会場、イタリアで1箇所のツアーが決定している。またNHKテレビ、NHK-FM、BSテレビ放送などにも出演している。CHANELピグマリオンデイズ2019アーティスト、江副記念リクルート財団第46回生。宗次徳二特待奨学生として桐朋学園大学大学院修士課程を修了し、引き続き同大学院で研鑽を積む。現在一般財団法人ITOHIよりGuadanini 1779を貸与されている。



ヴィオラ
有富 萌々子 Momoko Aritomi

4歳からピアノ、5歳からヴァイオリンを始める。東京都立総合芸術高校音楽科ヴァイオリン専攻卒業後、ヴィオラに転向。東京藝術大学音楽学部器楽科ヴィオラ専攻を経て、ウィーン国立音楽大学ヴィオラ専攻を満場一致の最優秀の成績で卒業。第15回日本演奏家コンクール 第1位及び部門グランプリでもある神奈川県知事賞、テレビ神奈川賞も合わせて受賞。2015年ウィーン・ディヒラーコンクール 第1位及びグランプリ。2018年アントン・ルービンシュタイン国際音楽コンクール 最高位。第13回ルーマニア国際音楽コンクール 第2位及びルーマニア大使館賞。第16、18回東京音楽コンクール 第3位。第27回ブラームス国際音楽コンクール第2位 など、数々の国内外のコンクールにて入賞。2019年 ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団サマーアカデミー生。これまでに日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、スロバキア国立放送交響楽団などと共演。2019年/2020年度ウィーン国立音楽大学Anny-Felbermayer奨学生、又同大学の推薦より2020年度Josef&Harrietta Krips財団(スイス)奨学生。これまでにヴァイオリンを佐近協子氏、玉井菜摘氏、窪田茂夫氏に、ヴィオラを大野かおる氏、菅沼準二氏、Wolfgang Klos、Ulrich Schönauer、大山平一郎氏、Thomas Selditzの各氏に、室内楽を、松原勝也氏、中木健二氏、Johannes Meissl、Peter Matzka、Peter Schuhmayerの各氏に師事。現在公益財団法人ロームミュージックファンデーション奨学生、トーン・キーンストラ管弦楽団アカデミー生。ウィーン国立音楽大学修士課程に学費免除で在籍中。



東京室内管弦楽団 TOKYO Chamber Orchestra

新しい「感動」と出会えるオーケストラ ―――

1928年創立。90年に及び伝統と多くの実績をもつ代表的な室内管弦楽団です。1954年より、故いわくぼさをが代表・音楽監督指揮者となり、く求められる演奏活動>を掲げ、ジャンルの枠を超え独自の編曲による映画音楽、タンゴ、ポップス、歌謡曲、演歌、アニメ…等、いち早く採り入れ、1964年からは、全国の学校を対象に<オーケストラ鑑賞教室>を展開。以来、「教育演奏活動」は最も力を入れている活動のひとつです。海外公演に於いては、1968年、日・琉・米親善文化使節として民間のオーケストラとしては戦後初の琉・米公演を行い1975年、日・比親善公演を行うなど国際的にも活躍。1980年代後半には、ゲーム音楽の分野にも積極的に取組みレコーディングや演奏など活動の幅を広げ、2014年には日本初のゲーム音楽専門のオーケストラ「GAME SYMPHONY JAPAN」のレジデントオーケストラとして、年間を通して定期的にゲーム音楽を演奏しているのも特徴の一つです。自主公演(定期演奏会)は、く求められる演奏活動>の理念に基づき既存の枠にとらわれないプログラミングで、サントリーホールブルーローズ、横浜みなとみらいホール小ホールなどで年間10公演行っています。“クラシカルオーケストラ”と“ポップスオーケストラ”の両面を併せもつ希有なオーケストラとして、温かく伝統に彩られた格調のある音色はジャンルを問わず、様々な方から高い評価を得ております。

<https://www.tco.or.jp>  

各種チケット割引について

※東京室内管弦楽団チケットサービスのみの販売となります。お電話にてお申込みください。詳しくはホームページをご覧ください。

一 般	 65歳以上のお客様へ グランドシート 65歳以上の方が対象 本公演は20%割引にて販売	 車椅子をご利用のお客様へ 車椅子シート お付き添いの方も1名様まで、 同じ料金にてご入場いただけます	 27歳までの学生のお客様へ 学生シート 公演日2週間前より残席がある場合 受付。	 ご自身の安らぎと胎教に マタニティシート 妊娠中の方が対象となります。	
	全席自由	4,000円	3,200円 (10席先着順)	2,000円	1,500円

※当団では、ご高齢の方や障害をお持ちの方など、より多くのお客様に、生の演奏をお楽しみいただけるよう、様々な取り組みをしております。皆様のご理解とご協力をお願いします。

※ご来場にあたって

●新型コロナウイルス感染症濃厚接触者と判定された方、発熱(37.5℃以上)、風邪の諸症状、体調不良(だるさなど)のある方、過去2週間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬をした方、感染拡大している地域や国への渡航歴が14日以内にある方はご来場をお控えください。●必ず、マスクを着用ください。マスクの着用がない場合は、ご入場をお断りいたします。また、咳エチケット、手洗い・手指消毒の徹底をお願いいたします。●入場時に全てのお客様の検温を実施いたします(非接触型検温器)ので、余裕をもってご来場ください。37.5℃以上ある方の入館はお断りさせていただきますので、あらかじめご了承ください。●開場前の待ち時間、お手洗いを含め、着席時以外は人との距離を1m以上とり、歓談をお控えください。●チケットの半券はお客様ご自身でもぎっていただき、その後スタッフが目視で確認させていただきます。●プログラムは手渡しではなく、ロビーに設置いたしますので、ご自身でお持ちください。●ウォータークーラーの使用を中止しています。薬の服用や水分補給に必要な飲料水等はご自身でご持参ください。●クロークは休止しておりますので、楽器、キャリケースなど大きな荷物はお持ちにならないようご協力をお願いします。●出演者へ花束・プレゼントの直接のお渡しはできません。楽屋口等での出演者の入り待ち、出待ちもお控えください。

会場のご案内

サントリーホール ブルーローズ

〒107-8403
東京都港区赤坂1-13-1
TEL 03-3505-1001(代表)